

野村 のむら ようこ 羊子



といっしょにつくる三鷹の会 ニュース no.111

■6月議会 やっぱりおかしい、三鷹市の情報提供?!

◆東西多世代交流センター(じどうかん)のリニューアル工事、基本プラン変更の説明なし!

昨年春策定した利用者と現場職員の声を反映した基本プランは、厚生委員会にも報告されていた。新しい事業展開を見据えたプランだと受け止めた。



ところが、6月議会提案の契約議案の工事には、このプランが反映されていない。オープンスペースも調理設備の新設もない。さらに西は、エレベーターではなく階段昇降機で、屋上防水もしない。かろうじて防音室補強が残った。が、この変更の説明が、厚生委員会にも市民にも一切ない!

プランから設計段階での変更の理由は、壁を抜くと耐震が不足する、予算の枠内で、優先順位を付け、先送りにせざるを得ない、と答弁。



説明しない理由になっていない!

実は3月の当初予算も、変更後の実施設計で組んでいる。その時点で報告すべき。1月の利用者説明会でも、基本プランの変更説明はなかった。

さらに問題なのは、空調設備を更新し不要となつた古い大きな室外機を、西児童館の屋上から撤去しないこと。そのため屋上防水工事もしない。予算がないから!? 壁1枚抜いても耐震が持たない建物に、重くて錆びついた機械を載せたまま? 屋上を、子どもたちの遊び場にしたいというプランも潰れてしまった。この機会に撤去し防水工事した方が、長い目で見てよっぽど経済的。今からでも設計をやり直すべきと主張し、東西の工事契約議案に反対した。



★担当の厚生委員会は蚊帳の外?

プランから設計が変更されたことは、他の議員も知らなかった模様。厚生委員会の情報提供で内容説明を受けて、大幅変更には唖然としていた(-_-;)

◆市長の東京都宛「都市計画道路の要望書」は、なぜか「情報提供」??

*「情報提供」とは、委員会の最後に傍聴者退出後、議事録をとらずに行政から報告を受けること。個人情報や相手方がある交渉に関わることや、三鷹市が主体ではなく責任ある答弁をする立場にない場合などに行われる。

「情報提供」された内容は、質疑も含めオープンにしないことを求められていると受け止めてきた。

ただし、担当ではない委員会の事柄を報告する場合も情報提供。その場合は質疑公開可と捉える。

今回の「都市計画道路の要望書」は、担当のまちづくり環境委員会で「情報提供」された。ところが、この内容はすでに市のHPにアップされている。秘匿すべきものではない。わざわざ議事録をとらずに「情報提供」とした理由は、要望の内容が変わっていないからと答弁。これも理由になっていない! 同じ要望書を出した、からこそ新しく報告すべき。市民は、市が変わらず都に要望し続けており、進捗がないこと、などを情報として受け止める。



外環特別委員会では所管外の事項として「情報提供」されたため、内容確認の後、公開可能なことを質疑で確認した。

◆外環特別委員会で、国公表の資料を省略

今まで開催されるたびに添付された「外環道事業連絡調整会議」の資料を省略。これも理由不明。

◆市税条例等の一部を改正する条例

法改正で、地方自治体の財源である固定資産税の減免を、国が勝手に決めた。自治体は中小企業への補助金の要件になるためやらざるを得ない。法に基づき計画策定し条例改正すべきところ、先に条例改正すると答弁で説明。提案時に説明すべき!

■議員提案意見書

★野村が提案した「日本政府に職場におけるセクシュアルハラスメントや暴力を禁止する国際労働基準ILO条約への賛同を求める意見書(案)」、賛成多数(自民のみ反対16:9)で可決!

★野村が提案した「子どもたちの生きる力を育むため人権教育としての性教育を求める意見書(案)」は、自民公明が反対し、12:13で否決。



★嶋崎議員提案「全ての命を守るためプラスチック海洋ごみの発生抑制・削減を求める意見書(案)」は、賛成16:9(自民のみ反対)で可決!

◆審議会等報酬分を寄付

議員報酬以外の審議会などの報酬は、二重取りだとして別に取り分け、市外のNPO等に寄付をしています。2017年度分として、それまでの繰越しを合わせ321,590円(振込手数料含)を11団体(性暴力被害、福島の子もたち、子どもの貧困、中東の難民の子もたちなどの支援)に寄付をしました。



性暴力被害、福島の子もたち、子どもの貧困、中東の難民の子もたちなどの支援)に寄付をしました。

2017年度審議会等報酬寄付先

| | |
|----------------|---------|
| 原爆の凶保存基金 | 30,000 |
| イラク支援ボランティア | 50,000 |
| RAWAと連帯する会 | 50,000 |
| 性暴力救援センター・東京 | 30,000 |
| ポルノ被害と性暴力を考える会 | 50,000 |
| あすのば | 20,000 |
| FoE Japan | 20,000 |
| たらちね | 20,000 |
| 未来の福島子ども基金 | 20,000 |
| 3/11甲状腺がん子ども基金 | 20,000 |
| 避難の協同センター | 10,000 |
| 振込手数料 | 1,590 |
| 合計 | 321,590 |

★予告★

8/26(日)10:00~11:30

いのちが大事 市民の声を聞くつどい
三鷹市市民協働センター2F第1会議室

市役所建替え、東西じどうかんのリニューアル、どんぐり山の閉鎖、情報公開や市民参加のあり方等々市政の現状を報告し、意見交換をいたします。ご参加ください。

◆外環東名ジャンクション工事現場の野川にあぶく発生!



☆6/12沿線住民の一報にびっくり!シールドマシンの位置と対応する発生場所の移動や量の変化があった。

外環国道事務所に問い合わせたところ、5/18時点で「外環プロジェクト」のHPに掲載済。しかし、住民へのお知らせは一切ない。

このあぶく(気泡)は、シールドマシンの前面から地中にシェービングクリームのような気泡剤を注入し、それが地上にまで上ってきたガス。50mもの地中からガスが押し出され継続して地上に噴出している。野川だから気泡として見えているが、家の下であれば、ガスの噴出に気づくことができない。

工事の前提である大深度法を揺るがす大問題といえるが、国交省は、沿線自治体にすらきちんと情報を伝えていない。



三鷹市も、市内ではないからと、外環特別委員会で報告事項としない。緊急避難計画などつくっても、絵に描いた餅が明白になった事態にもかかわらず、危機意識が希薄。

■市庁舎・議場棟等建替え検討委員会

行政報告は、4月開催の市民のワークショップ、職員の意見交換会と職員アンケート、今後のスケジュールについて報告。ワークショップやアンケートを踏

まえて、9月に基本構想素案を作成し、10月にパブリックコメント募集、12月に基本構想策定と、予定を2~3ヶ月後ろ倒しする。しかし、パブコメ募集時も含め、市民説明会の予定はない。誰でもが参加でき質疑と意見交換ができる場が必要。



野村羊子といっしょにつくる三鷹の会news No.111

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3-30-12-104

Tel&Fax:0422-72-2425

E-mail: issyonokai@nomura-yoko.net

Url: http://www.nomura-yoko.net

Twitter: @hitujinomura

